

記載例

在外選挙人名簿登録移転申請書

フリガナ 氏名	マイヅル 姓 舞鶴	タロウ 名 太郎	生年月日 昭和 51 年 5 月 1 日	性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
署名 (必ず自署)	舞鶴太郎			年は和暦・西暦 どちらでもよい
本籍	京都 <input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input checked="" type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県	舞鶴 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 村	署名は必ず 申請者の自署	
字	字〇〇△△番地			
旅券番号 (任意)	11111111 旅券番号は旅券(パスポート)に記載があります 申請時に分からない場合は申請後に電話連絡も可			
転出先住所 〔必ず記入〕	住所以外の送付先 (在留届に記載予定の緊急連絡先) 〔希望により記入〕 <small>この欄は、在留届に記載予定の「在留地の緊急連絡先」において、選挙管理委員会が送付する投票用紙等を受け取ることを希望する場合のみ、当該「在留地の緊急連絡先」を書いてください。</small>			
(カタカナ表記) アメリカ合衆国(※)	<input type="checkbox"/> 州 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 省 <input type="checkbox"/> 郡	(カタカナ表記)		
(外国語表記)	申請時に転出先の住所が分からない場合は、カタカナ表記の国名のみ記入し、下の旅券法第16条…にチェックを入れる			
<input checked="" type="checkbox"/> 旅券法第16条の規定に基づき提出する在留届に記載する住所(注意参照)	※ カタカナ表記の「国名」は必ず記載すること。			
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)をした年月日	平成 30 年 6 月 1 日			
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)に転出の予定年月日として記載された日	平成 30 年 6 月 10 日			
住民票に記載されていた最終住所	京都 <input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input checked="" type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県	舞鶴 <input type="checkbox"/> 郡 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 村	<input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	
字	字〇〇町××番地			
公職選挙法第30条の5の規定により、必要書類を添付して提出します。 申請日は上記の転出届出日から転出予定日の間 平成 30 年 6 月 1 日				
京都 <input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input checked="" type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県	舞鶴 <input type="checkbox"/> 郡 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 村	選挙管理委員会委員長 殿		
連絡先	電話番号(※) 000-0000-0000	FAX番号(※) 000-0000-0000	メールアドレス maizuru-taro@maizuru.jp	

※日本国内からも連絡がとれるように「国番号-地域番号-電話番号(FAX番号)」の順に記入してください。